

第11期決算公告

ファイブスター投信投資顧問株式会社

貸借対照表

2020年3月31日現在

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産		流動負債	
現金・預金	183,254	預り金	3,153
前払費用	790	未払手数料	30,316
未収委託者報酬	68,094	未払費用	10,611
未収運用受託報酬	9,366	未払法人税等	7,729
未収投資助言報酬	882	未払消費税等	4,134
立替金	3,071	賞与引当金	4,347
1年内回収予定の役員 に対する長期貸付金	1,081	その他	10,246
その他	301	流動負債計	70,538
流動資産計	266,843		
固定資産		負債合計	70,538
有形固定資産	2,589	(純資産の部)	
建物附属設備	1,128	株主資本	
器具備品	644	資本金	211,750
その他	816	資本剰余金	74,750
無形固定資産	642	資本準備金	74,750
ソフトウェア	642	利益剰余金	-56,382
投資その他の資産	30,532	その他利益剰余金	-56,382
投資有価証券	2,951	繰越利益剰余金	-56,382
役員に対する長期貸付金	6,806	評価・換算差額等	
差入保証金	4,520	その他有価証券評価差額金	-48
繰延税金資産	16,254	純資産合計	230,068
固定資産計	33,763		
資産合計	300,607	負債・純資産合計	300,607

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てております。

個別注記表

(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

(1) その他有価証券

時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）を採用しております。

2. 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産

定率法を採用しております。ただし、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物	8～15年
----	-------

器具備品	4～10年
------	-------

(2) 無形固定資産

自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。

(3) 長期前払費用

定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 賞与引当金

従業員賞与の支払に備えるため、将来の支給見込額のうち当期負担額を計上しております。

4. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式によっております。

以上